

(事例60) 32歳男性、製造業、糖尿病悪化のため深夜帯勤務禁止

類型	症候	疾患
1, 2, 3	1. 高血糖	9. 糖尿病

きっかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input type="checkbox"/> その他の機会
<p>1. 対象者のプロフィール</p> <p>1) 年齢、既往歴 32歳、男性</p> <p>2) 業種、作業内容 自動車部品製造業、製造ライン内オペレーター、三交替制勤務</p>		
<p>2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 糖尿病 (HbA1c 高値)</p>		
<p>3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 深夜帯勤務禁止 (→一時的に三交替から外れることを意味する)</p>		
<p>4. 事例の詳細 (背景、経緯、特に考慮した事情など) 健康診断結果で前回と比較して急激な HbA1c 上昇を認めた (半年間で 6.8→8.7%)。 治療導入されていない情報を得ていたため、早急に受診が必要と考えたケース。</p>		
<p>5. 就業制限・配慮の主な目的 (複数回答可)</p> <p>① 業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため</p> <p>② 企業リスクが予見されたため (交通事故、公衆災害の発生など)</p> <p>③ 健康管理を促進するため (受診、治療を強く進めるため)</p>		
<p>6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えて下さい</p> <p>三交替の班から一時的に外れることで代替要員の調整に時間がかかったため、 実際の就業制限実施までに数日間を要したこと。</p>		